

(案)

各支部長様

2024年〇月〇日
(公財)日本ソフトテニス連盟
審判委員長 越智 朗

2級審判員検定会・研修会統一試験問題について

拝啓 平素(公財)日本ソフトテニス連盟の活動にご理解ご協力を賜り、まことにありがとうございます。

さて、見出しの件につきまして、昨年度よりご要望を多くいただいております、統一問題を作成しましたのでお送りいたします。この試験問題は支部宛にのみ送りますので、貴支部審判委員長様に転送していただきますようお願いいたします。 敬具

各支部審判委員長様

試験問題の作成の方針は、おおむね以下の5点です。

- ① 2級審判員として、よくあることや知っておくべき事柄を中心に出題する。
- ② 原則として競技規則・審判規則・大会運営規則から出題する。
- ③ 印刷の手間を考え、A4両面で解答もそこに書けるような体裁とする。
- ④ 採点に時間がかからないような出題形式とする。
- ⑤ 住所・電話番号等、各支部の実情に応じて変更できるようExcelの形式で配付する。

配付時期は年度当初を考えておりますので、年度内(3月末まで)はその問題を使用してください。毎年いくつかの問題を入れ替えて作成します。

パワーポイントについては必要に応じてご利用ください。

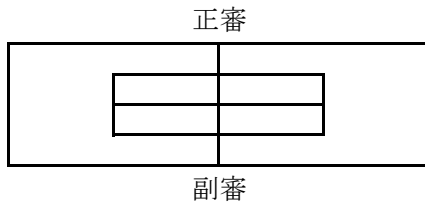
なお、日本連盟としましても審判委員長様を把握しておきたいと思っておりますので審判委員長様が交代されているような場合、または交代が予定されているような場合は、日本連盟へも「変更届」を使って、後任の方の氏名、アドレス等をご連絡ください。

問題用紙 (案)

2024年度 2級審判員検定会・研修会問題用紙 受講日 年 月 日

フリガナ		会員番号	JSTA	
氏名		所属		新規・更新
生年月日		登録支部	都・道・府・県	得点
住所	〒			
電話番号				

【1】 副審の区画線による判定区分を太線で示しなさい。(完答10点)



【2】 次の空欄に入る適切な語を書きなさい。(各3点。計42点)

- (1) ボールのバウンド高さは、() においてボールの下端が () の高さから故意に力を加えることなく落下させた場合、コート面で弾んだ後の最高到達点がボールの下端で、() から () までの範囲となるよう調整する。
- (2) ネットを張った時の高さは、() の上において () mから () mとし水平に張るものとする。
- (3) 会場での気温(乾球温度)が() 以上となり、() となった場合、ファイナルゲームに入る前に() の() の() 日陰での休憩が許可される。
- (4) 副審はレシーブが行われた後は、速やかにネットポスト後方約() cmの定位置に移動し、() ラリーを見守る。

【3】 次の各問について正しいものの記号を○で囲みなさい。(各3点。計9点)

- (1) 直ちにプレーを止めなければならないのはどの場合？
 - ア. インプレー中に隣のコートからボールが転がってきた場合。
 - イ. 正審がカウントをコールする前にプレーが始まった場合。
 - ウ. インプレー中にストリングが切れた場合。
- (2) アンパイヤーの判定について、その判定が競技規則の解釈と適用に誤りがあると認められる場合は？
 - ア. 質問、提訴のいずれもできない
 - イ. アンパイヤーに質問できる。
 - ウ. レフェリーに提訴できる。
- (3) 風で飛んだ帽子が、相手コートに入った。これは？
 - ア. プレーには関係ない。
 - イ. ノーカウントである。
 - ウ. 失点となる。

~~~~以下、設問【4】以降へ続く~~~~